

## 平成28年度第3回岩倉市総合教育会議議事録

1 日時 平成29年2月23日(木) 午前9時～午前9時40分

2 場所 市役所7階 第3委員会室

### 3 出席者

#### (構成員)

岩倉市長	久保田 桂朗
岩倉市教育委員会	
教育長	長屋 勝彦
教育長職務代理者	井上 隆義
教育委員	熊沢 辰巳
教育委員	江口 雅啓
教育委員	丹羽 礼子
教育委員	松本 恵

#### (構成員以外の出席者)

総務部長	山田 日出雄
教育こども未来部長	長谷川 忍
学校教育課長	石川 文子
学校教育課管理指導主事	有尾 幸市
学校教育課統括主査	佐野 亜矢
(学校教育グループ長)	
学校教育課主査	高田 久嗣
生涯学習課長	竹井 鉄次
秘書企画課長	佐野 剛
秘書企画課統括主査	小出 健二
(企画政策グループ長)	
秘書企画課主任	渡邊 拓己

#### (傍聴者)

なし

### 4 会議内容

午前9時 開会

## (開会)

秘書企画課長 皆さん、こんにちは。

時間になりましたので、ただ今から、平成28年度第3回岩倉市総合教育会議を始めさせていただきます。私は秘書企画課長の佐野でございます。よろしくお願いいたします。

まずは、お手元に配布させていただいております資料のご確認をお願いします。

本日の会議の次第、そして右肩に資料番号が振ってありますが、資料1岩倉市総合教育会議構成員名簿、資料2岩倉市教育大綱(案)、参考資料第2回総合教育会議からの修正点についてでございます。

それでは、お手元の次第に沿って会議を進行させていただきますので、よろしくお願いいたします。はじめに、久保田桂朗岩倉市長からごあいさつ申し上げます。

## (市長あいさつ)

市長 皆さま、おはようございます。本日は、ご多忙な中、平成28年度第3回岩倉市総合教育会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。

岩倉市長の久保田桂朗でございます。この度、2期8年お務めになられました、片岡市長の跡を引き継ぎまして、市長に就任させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

就任後、概ね1か月が過ぎようとしていますが、新年度の予算編成など、3月定例議会に向けた準備等に奔走しています。

立候補時に掲げた私のまちづくりの目標である「住むなら岩倉！ 子育て・健幸・安心なまち」の実現を目指して、マニフェストに掲げました5つの柱の政策を中心に、市民の皆様との対話や市民の皆様からいただくご意見を大切にしながら、まちづくりを進めていく所存です。本日の総合教育会議もそうした場の1つと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

皆様もご承知のとおり、近年、教育分野では、子どもの学ぶ意欲や学力・体力の低下、問題行動、さらにはいじめや不登校の問題など、多くの面で課題が指摘されております。そのような中、国では地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正があり、本市におきましても、市長と教育委員会が連携して教育行政の推進を図ることを目的として、平成27年度にこの総合教育会議を設置しました。

総合教育会議は、本日の協議事項にもなっております「教育大綱」の策定に関する協議が1つの大きな軸となっており、本日の会議でご承認いただければ、1つの区切りとなります。

今後は、教育大綱を踏まえて、この総合教育会議の設置当初にも示しているとおり、「教育を行うための諸条件の整備や地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を

図るための重点的に講ずべき施策の協議等」を行っていくことになります。

本日の協議事項等について、活発なご意見等をいただければと思っておりますので、よろしくお願いたします。

### (協議事項)

#### (1) 岩倉市教育大綱(案)について

市長 では、次第に沿って進行します。

「岩倉市教育大綱(案)」を事務局から、説明をお願いします。

企画政策グループ長 それでは、秘書企画課の小出から説明させていただきます。

前回の会議でお示した案のパブリックコメントを実施し、その結果を踏まえた資料2が最終の岩倉市教育大綱(案)になります。前回の会議からの経過を説明させていただきます。

参考資料をご覧ください。前回の総合教育会議でお示した案について委員からいただいた、「道徳心の育成や基本的な生活習慣の定着を図り、」といった表現を、就学前の子どもに適した表現にするべきではないかという意見を参考に、「他者を思いやる心を育てるとともに、きまりを守り、規則正しく生活する習慣を定着させるように努めるなど、」へ修正し、パブリックコメントを実施させていただきました。

パブリックコメントは12月1日から1月4日まで実施しました。また、教育大綱とほぼ同一の内容で、施策内容についての記述もある教育振興基本計画も合わせてパブリックコメントを実施しましたが、教育大綱と教育振興基本計画のうち教育大綱と重複の部分についての意見はありませんでした。教育振興基本計画の教育大綱と重複しない部分については8件の意見がございまして、それぞれ市の考え方を示させていただいています。そうしたことから、今回お示した最終案については参考資料に記載した修正点以外に前回の会議でお示した案からの変更はございませんので、よろしくお願いたします。

以上で説明を終わります。

市長 ただ今の事務局よりの説明について、何かご質問はありませんか。

井上委員 前回の会議で意見のあった、就学前の子どもについては分かりやすくという意見が反映されており良いのではないのでしょうか。

市長 ありがとうございます。他にご意見がございませんようなので、修正点を含めて教育大綱をこうした形で進めてまいりたいと思います。ご理解・ご協力ありがとうございました。

### (その他)

市長 それでは、その他ということですが、今後の教育に関して重点的に講ずべき施策、

いわゆる今後の会議の方向性について、意見交換をさせていただければと思います。まず、恐縮ですが、私からよろしいでしょうか。

市長

私も以前は自治体の職員をしておりましたが、教育関係につきましては、担当をしたことがなく、申し訳ないのですが素人に近いところがあります。ただ身内には教育関係者もおり、長屋教育長とも親しくさせていただいており、いろいろな意見交換をさせていただいております。そうした中で今回、マニフェストに掲げましたいくつかの項目の中にも教育に関することも含ませていただきました。

まずは、子育て環境の充実という中で小中学校の普通教室へのエアコンの設置という項目を掲げました。これも近隣の市町村では進んでいるところもありまして、岩倉市も子どもたちの教育環境の充実のためには立ち遅れるわけにはいかないということで掲げさせていただいたものです。

次は、放課後児童クラブについてですが、これは保育園や認定こども園も含めた、働きながら安心して子育てができる環境づくりということで掲げさせていただきました。これまで児童館で主に行っていた放課後児童クラブを順次学校へ移して充実させていき、児童館では青少年の健全育成という本来の児童館の目的を進めていきたいと思っております。

また、社会教育の分野でも健康長寿社会の実現という中に文化・スポーツの振興を掲げさせていただきました。これは主に居場所づくりという意味です。もちろん、伝統文化の継承、健康増進という目的もありますが、高齢化が進むこれからの社会において、市民の皆さんがいかに居場所をつくっていくかという点では、行政側からの働きかけも重要であるという意味合いで掲げています。

これから広い意味で教育が果たす役割は大きいものがあると思います。ぜひとも皆様方の力添えをいただきながら進めていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

市長

では、教育委員の皆様にもご発言をお願いしたいと思います。名簿に従い長屋教育長からお願いできますか。

教育長

今、市長から教育大綱を踏まえた、エアコン等の具体的なものを含めた学校環境整備や教育諸条件の充実というお話がありました。大変ありがたい気持ちで聞かせていただきました。子どもたちを取り巻く環境や諸条件が厳しい中で、具体的にエアコン設置という話をさせていただいたので、それをしっかり踏まえてより具体的に話を進められるように、教育委員の皆さんと力を合わせて、また長谷川部長以下の実際に動いていただく仲間たちと詳細を詰めながら、早く実現できるようにしたいと考えています。

井上委員

エアコンの話がありましたが、江南市の教育長と話をしているときに教室1つに

設置費用として400万円かかるという話がありました。一宮市のリースで比較的安くエアコンの設置をしたという話を聞いたので、エアコンの設置はいいと思うが、そんなに高いものである必要はないと思います。南小のきらきら広場のエアコンは40万くらいで設置できたと記憶しているが、十分機能していると思います。

市長 エアコンの設置費用は確かに高いものが多いですが、リースにすることで分割して払うことができるというメリットはあります。その他にも設置費用を抑えるために色々な方法を検討しますので、皆様のお知恵をお借りしたいと思います。

熊沢委員 最近、給食で集団食中毒や異物混入といった話をよく聞くが、岩倉市ではそういった話もなく、孫からも給食がおいしいと聞いて安心してあります。きらきら広場のような施設は合唱団でも利用しているが、本当にありがたいです。他の学校にもそういった施設が増えていくと嬉しく思います。

江口委員 保育園送迎ステーションですが、岩倉市民が利用できるものだと思いますが、せっかくの岩倉市の地の利を生かすのであれば、市民以外でも利用できるものにしてもらえるといいと思います。働くお母さんたちに良いPRもできるのではないのでしょうか。また、高齢者の居場所づくりについてですが、普段仕事をしていても思うのですが、一人暮らしの高齢者だと他人と話す機会がまったくない人もいますので、今でも居場所づくりを頑張ってもらっていると思うのですが、今後より積極的に進めてもらいたいと思います。高齢者は気にかけてもらえるだけでもとても喜ぶので、我々市民もそういった環境づくりを進めたいと思います。

丹羽委員 子どもたちが長時間学校で過ごすという意味でも、環境というのは大変大切だと思います。小学校だけでなく、保育園にもより目を向けていただきたいなと思います。環境だけでなく、温かく思いやりのある社会が一番大切だなと思います。私は五条川小学校区の住民なので、これからもできることを少しずつ頑張っていきたいなと思います。

松本委員 私は岩倉南小学校と岩倉中学校で絵本の読み聞かせのボランティアを10年ほどやっていますが、そういった場所で子どもやお母さんの生の声を聞く機会が多いです。良いことも悪いことも保護者の声を参考に少しでも岩倉の教育に役立てていきたいと思っています。

総務部長 保育園送迎ステーションの市民以外の利用についてご意見をいただきましたが、市外在住の方が利用するという事は、岩倉駅から市外の保育園まで送迎することであり、時間もかかり乗車する児童への負担も大きいと考えます。市外在住の方に利用してもらおうのであれば、市の税金を使っている事業のため、費用負担の観点か

らも難しいですが今後研究していきます。

市長            ありがとうございました。今日いただいたご意見を参考に、次年度以降の会議を実施していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。それでは、以上をもちまして第3回岩倉市総合教育会議を終了します。